

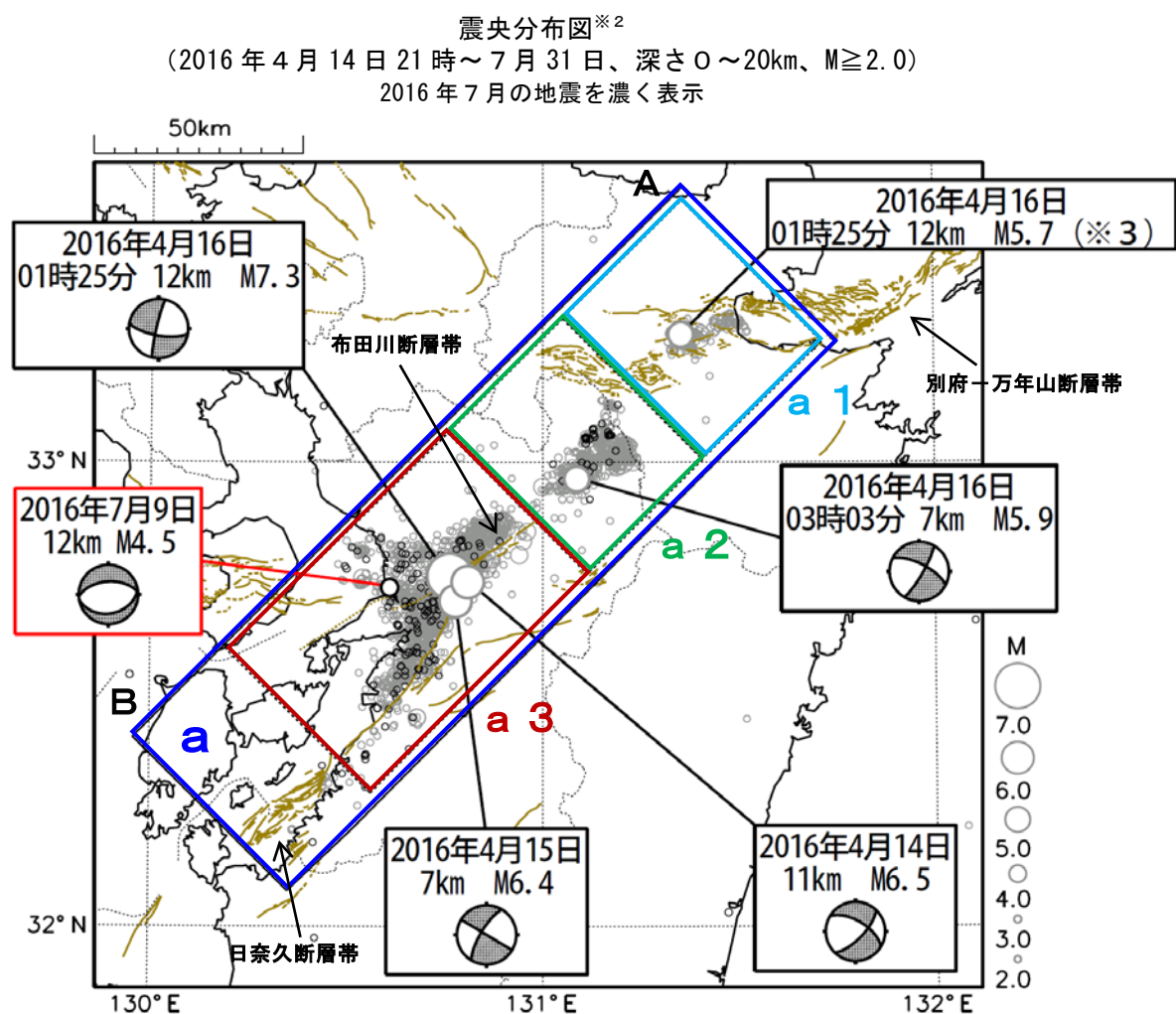
「平成 28 年（2016 年）熊本地震」

「平成 28 年（2016 年）熊本地震」（領域 a）の地震活動は、全体として引き続き減衰傾向が見られる。熊本県熊本地方（領域 a 3）及び阿蘇地方（領域 a 2）の活動は、減衰しつつも継続しており、M4.0 以上の地震が 1 回発生した。最大規模の地震は 7 月 9 日 18 時 05 分に有明海で発生した M4.5 の地震（最大震度 4）である。発震機構は、南北方向に張力軸を持つ正断層型である。大分県中部（領域 a 1）の活動は低下した。

7 月中に震度 1 以上を観測した地震は 114 回※¹（最大震度 4：1 回、最大震度 3：8 回、最大震度 2：19 回、最大震度 1：86 回）発生した。

今回の一連の地震活動により、死者 81 人、負傷者 2,054 人、住家全壊 8,549 棟などの被害が発生した（8 月 1 日 10 時 00 分現在、総務省消防庁による）。

※ 1 2016 年 7 月 31 日現在の速報値であり、後日の調査で変更されることがある。

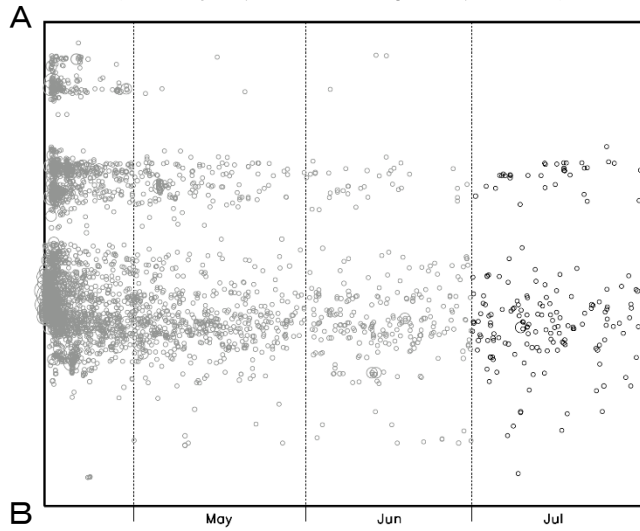


M6.0 以上の地震と各領域で最大規模の地震（7 月の地震は震度 4 以上を観測した地震）に吹き出しをつけている。

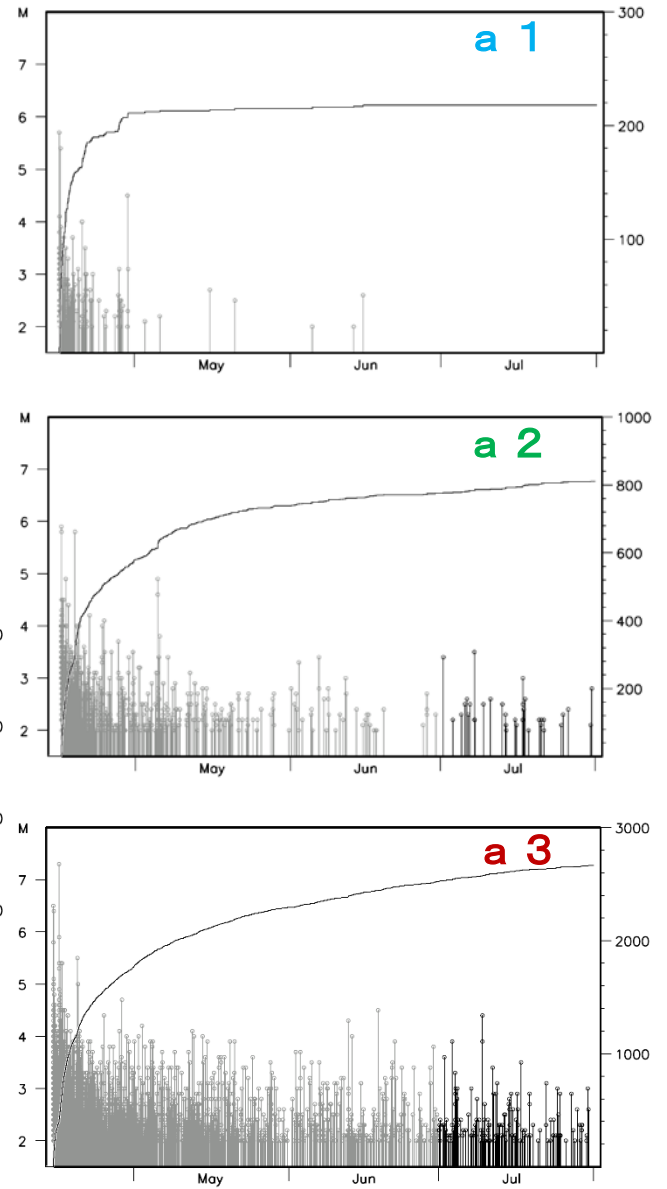
※ 2 4 月 14 日 21 時以降は未処理のデータがある。

※ 3 M7.3 の地震の発生直後に発生したものであり、M の値は参考値。

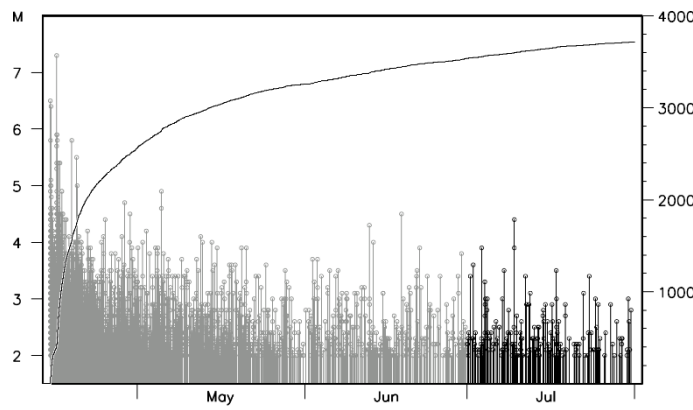
領域 a 内の時空間分布図※² (A-B 投影)
(2016 年 4 月 14 日 21 時～7 月 31 日)



領域 a1, a2, a3 内の M-T 図及び回数積算図※²
(2016 年 4 月 14 日 21 時～7 月 31 日)



領域 a 内の M-T 図及び回数積算図※²



図は、震源の分布具合や活動の盛衰に着目するため、M5.0 未満の地震は自動処理により計算した震源（計算誤差の大きなものを含む）を表示